

境・日野川処理区 大規模雨水処理施設整備事業 (福井市)

- 昭和48年に供用を開始した出作ポンプ場などの雨水処理施設の老朽化が進行している。
- これらの施設は、適切な雨水排水機能を確保し浸水被害を防止するため、集中的な改築を実施する。
- 地震発生時にも適切な雨水排水機能を確保するため、雨水処理を担う管路施設の改築を実施する。



事業概要

事業内容 : 雨水処理に係る設備の改築
 : 雨水処理を担う管路施設の改築

全体事業費 : 約10,966百万円

事業期間 : 令和7年度～令和12年度

事業の効果

中心市街地及びその周辺のポンプ場等に設置された雨水処理に係るポンプ設備及び施設機能に関わる設備について、適切な雨水排水機能を確保する。

雨水処理を担う管路施設の改築を行い、適切な排水機能を確保する。(43.1mm/hr:5年確率降雨)

- < 生命の保護の観点 >
当該排水区の浸水被害を防止する。
- < 都市機能の確保の観点 >
乗物の移動限界水深である20cm程度を目安とする。
- < 個人財産の保護の観点 >
床上浸水を防止するため45cm程度以下を目安とする。

